

農ク新聞

6月号

6/15農ク総会

6月15日の5限に、農業クラブ総会を行いました。今年度は新型コロナウイルスの影響で全ての競技会・全国大会が中止になるなど、波乱の幕開けとなりましたが、総会では昨年度の行事報告や決算・監査報告、今年度の行事計画や予算案について生徒の皆さんと話し合い、今年度の農業クラブ活動について方針を定めることができました。

一年生にとってはこれが初めての農業クラブ員としての活動でした。今後は、校内意見発表会、鑑定競技などの活動にクラブ員全員で積極的に取り組み、今年度の井原高校農業クラブの活動を盛り上げていきましょう。

来る！農業クラブ行事

7月15日に校内意見発表会が予定されています。そろそろ各クラスの代表生徒も決まりかけているようです。聴衆として参加する人がほとんどですが、良い意見発表会のためにみんなで協力して頑張りましょう。8月下旬には校内鑑定競技会があります。7月中旬より展示が始まりますので展示物をスケッチして競技会に備えてしっかり勉強しましょう。今年度は上位入賞者には農業クラブより景品を準備しています。1年生でも十分チャンスがあります。農業の授業などで学ぶ知識を存分に発揮しましょう。

発行者 井原高校 農業クラブ 役員



ポップコーン栽培

が始まりました！

精研農場でポップコーンの栽培が始まっています。

育てたポップコーンは、例年ふれ愛祭りや、いろは祭などで販売しています。今年度は販売できるか分かりませんが、ポップコーンは乾燥させて保存するため来年度以降に使うこともできます。興味がある人は農場露地ブドウのところで栽培しているのぜひ見てみてください。

この日は、追肥と土寄せを行いました。トウモロコシはクリーニンググロップと呼ばれ、肥料を非常にたくさん要求し、地中にある肥料分をきれいに吸い取ってくれます。そのため、高度化成肥料を株元に同心円状に施しました。また、トウモロコシは草丈が非常に高くなります。倒伏を防ぎ、根を上部からも出すために中耕し、土寄せを行いました。今後も栽培の様子をお知らせします。

